

選挙公報掲載文原稿用紙

2023 ▶ 2026 目指す『誇りある未来』に向けた提言

リニア 大井川

- 掛川市から見た課題は
①トンネル湧水を大井川に戻す期間(現法令では30年間)の恒久化
②良質な大井川の水質の確保
この2つが譲れない絶対条件。強く訴えていきます。

野球場

- 県西部野球場構想:当初は草薙・愛鷹球場と同等規模が、プロ野球を呼べるドーム型球場案は最大370億円と余りにも高額。関係者の意見を聞き、県を代表する球場、または中東遠自治体連携球場として「エコパ」への建設を含め再検討を要請します。

豪雨対策 ・インフラ 事業

- 4年前、自身政務調査会長時から始まった「県土強靱化計画」により河川整備予算は県全体で74億円増の250億円、掛川市内の県インフラ整備事業は1年目8億円からR3は31億円に増額(12年間の合計362億円)。更なる予算確保に努めます。

子育て ・若者

- 国の「こども家庭庁」創設を契機とした子育て・教育予算の拡充は必須。横須賀高校の存続、掛川工業高校の校舎老朽化対策を要請していきます。
●子育て世代や若者、女性の声をもっと政治に!

一次 産業

- 県内屈指の中東遠地域の農業を再興し、有機農業の推進、茶やイチゴなど農産物の輸出拡大。
●環境に配慮した県産FSC材の普及促進。

自動 運転

- 全国最速の「自動運転」実用化を目指し、高齢者を始め遠距離通学の生徒等、移動手段確保策を進めます。



これまでの歩み

横須賀小学校～大須賀中学校～掛川西高等学校
～横浜市立大学商学部経済学科 卒業
平成 2年 ネスルマッキントッシュ株式会社
平成 7年 衆議院議員柳沢伯夫事務所 秘書
平成22年 株式会社ヨシダ Mr.ぶんぐ
平成23年 静岡県議会議員 初当選
現在 静岡県議会議員 3期目

静岡県議会

平成27年 企画くらし環境委員会 委員長
平成29年 静岡県医療審議会 副会長
平成29年 「手話言語条例」検討委員会 委員
平成30年 自民党静岡県連 政務調査会長
令和元年 自民党静岡県連 副会長
令和2年 文教警察委員会 委員長
令和4年 議会運営委員会 委員長

現在

- 社会福祉法人くのみ学園福祉会
- NPO掛川障がい者支援センター 理事
- 小笠剣道連盟・掛川ソフトボール協会
- 掛川市バレーボール連盟家庭婦人部・静岡県ゴルフ協会 顧問
- 剣道二段
- 家族 妻・1男3女(大学生・高2・中3・小3)、ウサギと犬
亀の甲区在住

昭和42年4月27日生(55歳)

増田たかひろ

議会運営委員会委員長